

## 事業評価調書（新規）

事務所名 (課名)	農林水産部農林水産局 農地整備課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	課長 二位 孝夫 (課長補佐兼基盤整備係長 坊垣 昌明)	内線	4003 (4016)
--------------	---------------------	---------------------	------------------------------------	----	----------------

事業種目	ほ場整備	事業名	事業区間	総事業費	約1.9 億円
		基盤整備促進事業 (元気な地域づくり交付金)	三木田	内地補償費	約0.1 億円

所在地	事業採択 予定年度	着工予定 年 度	完成予定 年 度
洲本市三木田	H 1 9	H 1 9	H 2 2

事業目的	事業内容
区画形質の改善や水路、農道等の整備を行い、農業の生産性を向上させて効率的・安定的な農業経営を確立し、食料の安定供給力の向上を図る。  事業主体 洲本市	区画整理 6.5 ha  負担率 〔国50%、県19%、市10%、地元21%〕

評価視点	評価結果の説明
(1)必要性	<p>当地区はため池を用水源とし、水稻のほか飼料作物・玉ねぎ等を生産しているが、現況の農地は不整形の小区画（平均6a）で道路水路も未整備であり、用水不足も生じているため、営農効率が悪く農業従事者にとって多大な負担となっている。</p> <p>本事業の実施により、区画の整理（標準21a）と道水路を整備するとともに用水源を確保（井戸設置）し、農作物の栽培拡大と農業生産コストの縮減を図り、農業生産性の向上と経営の安定化を確保する必要がある。</p>
(2)有効性・効率性	費用便益比 $B / C = 1.37$ （便益額 $B = 259$ 百万円、総費用 $C = 189$ 百万円）投資効率が 1.0 以上であり、事業としての効果が十分に期待できる。
(3)環境適合性	<p>道路路盤材、構造物基礎等には、再生砕石等を積極的に利用し、資源循環に努める。</p> <p>鉄筋コンクリート水路の各所によどみ柵を設置し、水生動植物の生息区域を確保する。</p> <p>排水路の溝畔や法面等に地元施工でワダレソウを植栽し、景観に配慮する。</p>
(4)優先性	<p>三木田集落では農地が未整備のため農地災害が頻発しており、平成16年の台風災害でも被害が発生したが、ほ場整備計画が持ち上がったため、単独災害復旧工事を取りやめている。このため、早急にほ場整備に取り組む必要がある。</p> <p>当地区では集落営農組合を設立（H18.2）し、農業機械の共有化を図って地域農業の活性化に取り組んでいるところである。平成18年度には玉葱移植機、収穫機等8台を導入することとしており、これらの農業機械を有効かつ効率的に使用し、集落営農組合の経営が安定するよう、早急にほ場整備を進める必要がある。</p>